

工事事務(速報)の情報提供について

工事の安全管理には、日頃から万全を期していただいているところではありますが、この度、残念ながら別紙に示す工事事務が発生しました。

各事務(管理)所の工事現場において、このような工事事務が再び発生することのないように工事事務概要を皆様にお知らせいたします。

本資料を活用し、受注者を適切にご指導頂き、再発防止に努めて頂きますようお願いいたします。

【工事事務(速報)発生状況】

(H25.4.30現在)

	4月発生件数	累計件数	死亡者数	負傷者数
平成25年度(今年度)	2件	2件	0人	1人
平成24年度(昨年度)	3件	85件	1人	32人

注1) 上記は、関東地方整備局管内の工事事務発生件数(速報)を示す。

注2) 「4月発生件数」は、4/1～4/30の間に起きた件数。(月毎分)

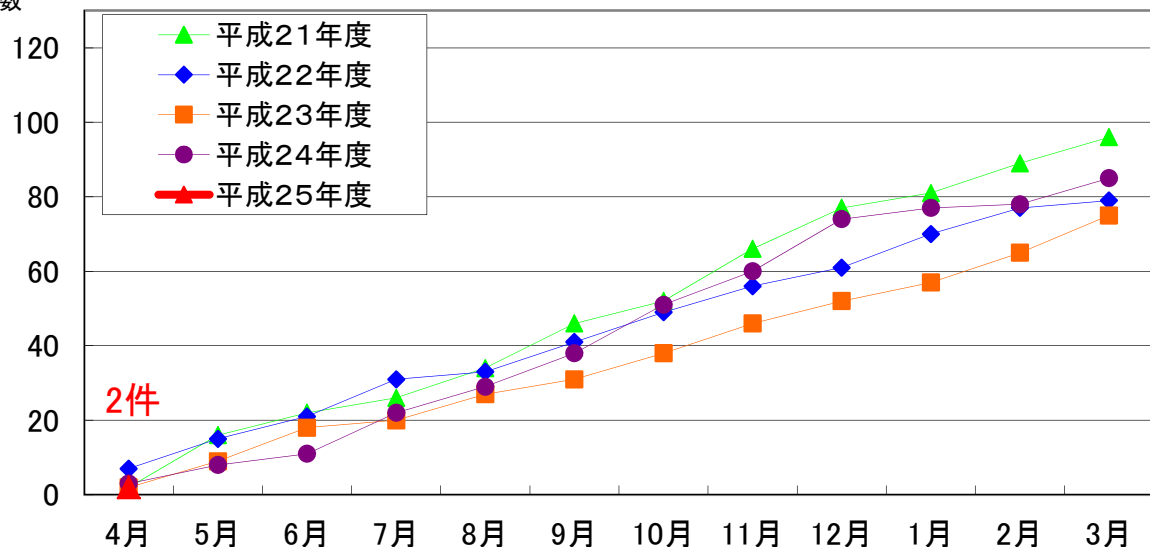
注3) 「累計件数」は、4/1～3/31の間に起きた件数。(累計分)

注4) 「死亡者数」「負傷者数」は、4/1～3/31の累計人数を示す。

注5) 平成25年度の数字は「速報」であり、審査の結果、「不問」になる可能性がある。

●工事事務件数

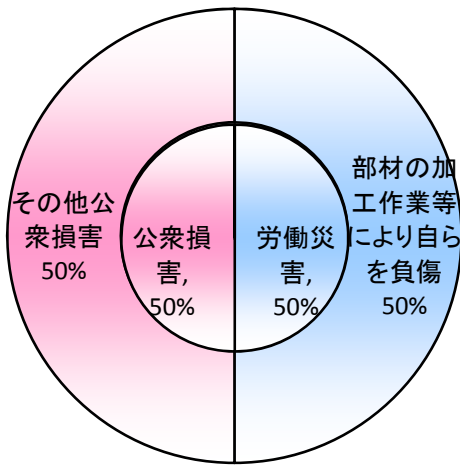
件数



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成21年度 累計 (月毎)	2件 (2件)	16件 (14件)	22件 (6件)	26件 (4件)	34件 (8件)	46件 (12件)	52件 (6件)	66件 (14件)	77件 (11件)	81件 (4件)	89件 (8件)	96件 (7件)
平成22年度 累計 (月毎)	7件 (7件)	15件 (8件)	21件 (6件)	31件 (10件)	33件 (2件)	41件 (8件)	49件 (8件)	56件 (7件)	61件 (5件)	70件 (9件)	77件 (7件)	79件 (2件)
平成23年度 累計 (月毎)	2件 (2件)	9件 (7件)	18件 (9件)	20件 (2件)	27件 (7件)	31件 (4件)	38件 (7件)	46件 (8件)	52件 (6件)	57件 (5件)	65件 (8件)	74件 (9件)
平成24年度 累計 (月毎)	3件 (3件)	8件 (5件)	11件 (3件)	22件 (11件)	29件 (7件)	38件 (9件)	51件 (13件)	60件 (9件)	74件 (14件)	77件 (3件)	78件 (1件)	85件 (7件)
平成25年度 累計 (月毎)	2件 (2件)											

※なお、平成21年度工事事務より、国の管理物損傷事故件数を措置の対象としている。

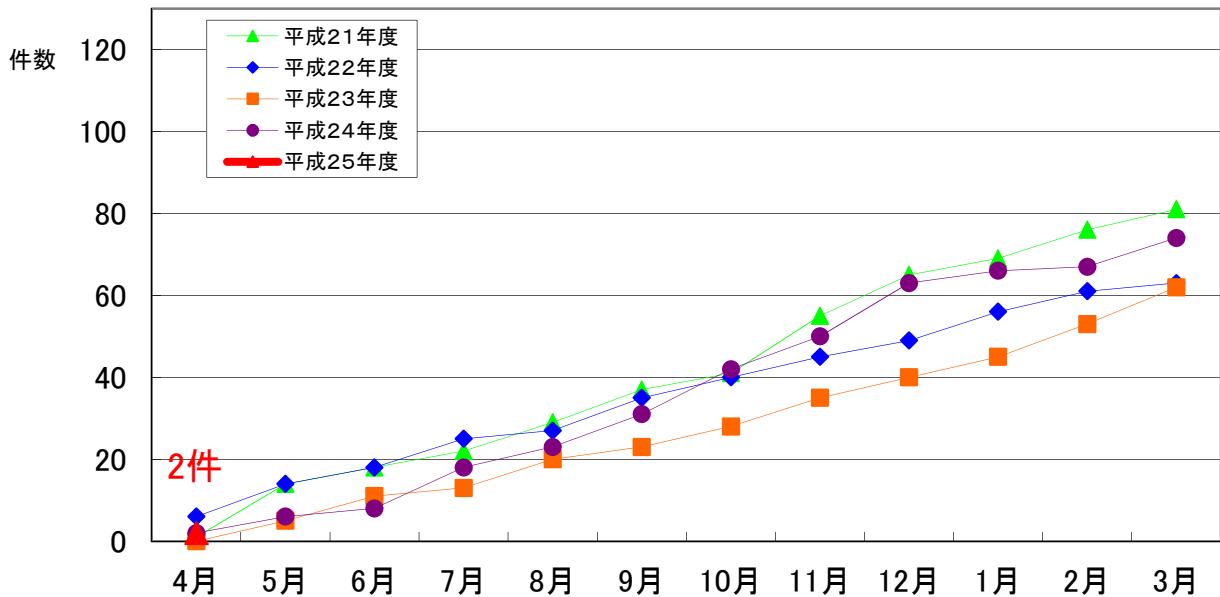
●平成25年度 工事事故発生状況(発生形態別)



	発生形態	H23	H24	H25	過去3年間計
労働災害	建設機械の稼働に関連した人身事故	4	7	0	11
	部材の加工作業等により自らを負傷	1	0	1	2
	運搬中の資機材等の落下や下敷きで負傷	5	9	0	14
	墜落	3	5	0	8
	準備作業、測量調査業務等における人身事故	0	0	0	0
	その他労働災害	1	6	0	7
	小計	14	27	1	42
公衆損害	架空線・標識等損傷	9	10	0	19
	地下埋設物件損傷	8	7	0	15
	第三者の負傷・第三者車両に対する損害	22	19	0	41
	その他公衆損害	18	19	1	38
	小計	57	55	1	113
	その他事故	3	3	0	6
	計	74	85	2	161

…H25年度重点的安全対策項目

(参考)工事事故のうち、「その他公衆損害」における車両管理業務等の車両の自損事故を除く事故件数(車両管理業務等の車両の自損事故を除いた工事事故件数)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成21年度 累計 (月毎)	1件 (1件)	14件 (13件)	18件 (4件)	22件 (4件)	29件 (7件)	37件 (8件)	41件 (4件)	55件 (14件)	65件 (10件)	69件 (4件)	76件 (7件)	81件 (5件)
平成22年度 累計 (月毎)	6件 (6件)	14件 (8件)	18件 (4件)	25件 (7件)	27件 (2件)	35件 (8件)	40件 (5件)	45件 (5件)	49件 (4件)	56件 (7件)	61件 (5件)	63件 (2件)
平成23年度 累計 (月毎)	0件 (0件)	5件 (5件)	11件 (6件)	13件 (2件)	20件 (7件)	23件 (3件)	28件 (5件)	35件 (7件)	40件 (5件)	45件 (5件)	53件 (8件)	62件 (9件)
平成24年度 累計 (月毎)	2件 (2件)	6件 (4件)	8件 (2件)	18件 (10件)	23件 (5件)	31件 (8件)	42件 (11件)	50件 (8件)	63件 (13件)	66件 (3件)	67件 (1件)	74件 (7件)
平成25年度 累計 (月毎)	2件 (2件)											

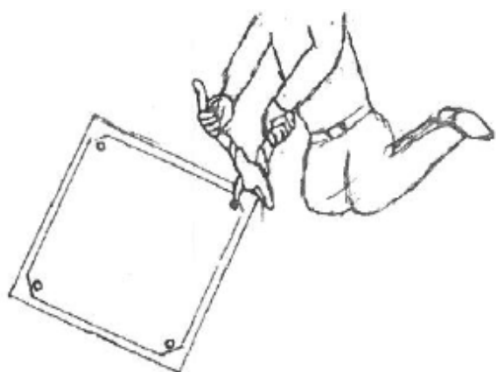
■問合せ先:企画部 技術調査課 遠藤・桑田 (TEL 048-600-1332)

別紙

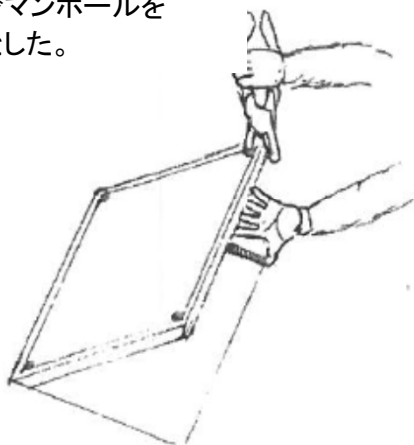
発生日時	平成 25 年 4 月 9 日 (火)				8 時 50 分	天候	晴
工事情報	営繕事務所 暖冷房衛生設備工事						
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度			
	男	38	計装工	左環指指先損傷			
事故概要	ピット作業時、マンホールを開けるため、プライヤーにてふたを持ち上げた際、プライヤーが滑り、ふたが落ちて、左手薬指を挟み負傷したもの。						
	労働災害事故一部材の加工作業等により自らを負傷						

事故発生状況

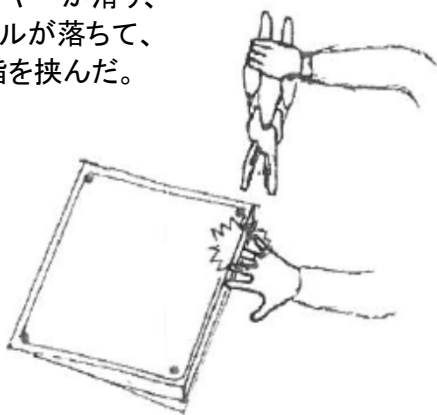
1. プライヤーを使用してマンホールを持ち上げた。



2. 左手でマンホールを支えようとした。



3. プライヤーが滑り、マンホールが落ちて、左手薬指を挟んだ。



・ピット作業を行うため、マンホールを開けようとしていた。

・マンホールを開ける際、専用の工具を使用して開けることになっていたが、携帯していたプライヤーで開けようとした。

・プライヤーでマンホールのふたを持ち上げて、左手で支えようとしたところ、プライヤーで挟んでいる部分が滑り、ふたが落ちて、左手薬指を挟んで負傷したもの。

・マンホール開閉用の専用工具は、準備してあった。(作業員が取りに行かなかった。)

【事故発生原因】

・作業手順の周知・徹底が不十分であったため。
など

【事故防止のポイント】

・専用工具を使用して作業を行うよう、施工計画・作業手順の周知・徹底を十分に行う。
など

発生日時	平成 25 年 4 月 16 日 (火) 17 時 5 分				天候	晴
工事情報	道路事務所 一般土木工事					
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度		
	—	—	—	土地改良区所有の水門引き上げ用のポール鞘管損傷		
事故概要	現場片付け時にバックホウを旋回したところ、バックホウのバケットが土地改良区所有の水門引き上げ用のポール鞘管に接触し、損傷したもの。					公衆損害事故—その他公衆損害

事故発生状況



- ・片付け時にバックホウを旋回し、バケットが水門引き上げ用ポール鞘管に接触し、損傷したもの。
- ・合図者(監視員)は配置していたが、作業完了後の片付け作業であったため、目を離していた。
- ・作業現場と水門設備は近接しているが、前日まで防音シートで水門設備が隠れていたため、安全対策は特段実施していなかった。

【事故発生原因】

- ・周辺構造物の確認と安全対策が不十分であったため。 など

【事故防止のポイント】

- ・現場をよく確認し、構造物等が近接している場合は、注意喚起等の安全対策を実施する。 など